2018年度 第2四半期決算説明会





本日の内容

I . 2018年度 第2四半期決算実績

Ⅱ . 2018年度 年度決算見通し

Ⅲ .トピックス

IV. 質疑応答

代表取締役社長 岩﨑正樹

I.2018年度 第2四半期決算実績

- 1. 連結損益状況
- 2. 連結経常損益分析(対前年同期増減)
- 3. 製品市況およびスクラップ市況推移
- 4-(1). 連結比較貸借対照表(資産の部)
- 4-(2). 連結比較貸借対照表(負債および純資産の部)
- 5. キャッシュフロー
- 6. 主な財務指標

1. 連結損益状況 対前年同期増減

	2017年度 上期実績	2018年度 上期実績	増減
売上高	357	441	+84
営業利益	34	34	+0
経常利益	34	33	Δ1
特別損失	-	* Δ5	Δ5
当期純利益	22	18	Δ4
売上高経常利益率	9.5%	7.5.%	Δ2.0%

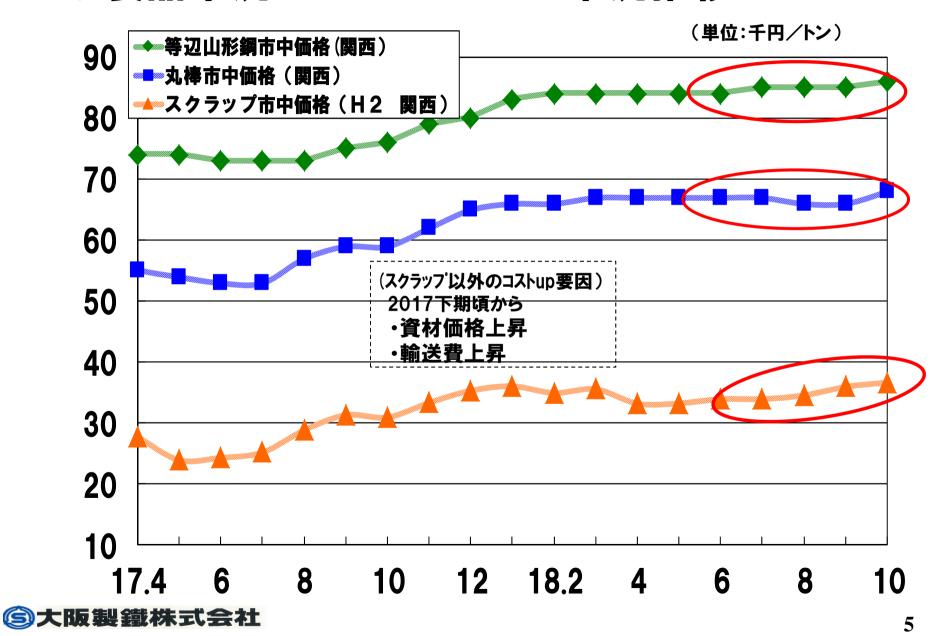
※ 台風21号による災害損失

2. 連結経常損益分析(対前年同期増減)

(1) 販売価格上昇 +48 億円 (2) スクラップ価格上昇 △38 億円 (+7.3千円/トン上昇) (3) エネルギー・資材等価格上昇 △12 億円 (4)棚卸資產評価差等 十1 億円 損益差異

△1 億円

3. 製品市況およびスクラップ市況推移



4-(1). 連結比較貸借対照表

●資産の部

科目	2018年3月末	2018年9月末	増 減
流動資産	1,221	1,253	+32
現 金 同 等 物	606	608	+2
受手·売掛·未収入金	321	318	Δ3
棚卸資産	193	225	+32
関係会社短期貸付金	100	100	-
そ の 他	1	1	+0
固定資産	720	725	+5
有形固定資産	689	688	Δ1
無形固定資産	2	2	Δ0
投資有価証券	22	20	Δ1
そ の 他	7	14	+7
資産 合計	1,941	1,977	+36

4-(2). 連結比較貸借対照表 ●負債および純資産の部

		科			2018年3月末	2018年9月末	増 減
買	掛	•	支	手	148	148	+0
短	期	借	入	金	86	122	+36
長	期	借	入	金	131	128	Δ3
未		払		金	51	54	+3
そ		の		他	82	76	Δ6
負化	1(流	動+固	定)合	計	498	527	+29
]	資	本		金	88	88	-
	資	本 剰	余	金	109	109	_
	利	益 剰	余	金	1,255	1,265	+10
	自	2	株	式	△45	△45	Δ0
株	主	資本	合	計	1,406	1,416	+10
そ	の他の	包括利	益累計	額	8	8	Δ1
非	支	配株	主持	分	28	26	Δ2
純	資	産	合	計	1,443	1,450	+7
負	債・	純資	産 合	計	1,941	1,977	+36

5. キャッシュフロー

税金等調整前当期純利益	28
減価償却費	19
売上債権・仕入債務・未収入金の増減	3
棚卸資産の増加	△33
法人税等の支払い	△21
その他	Δ2
営業活動によるキャッシュフロー	△5
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	△20
その他	Δ0
投資活動によるキャッシュフロー	Δ21
短期借入金の増減	37
長期借入金の増減	Δ0
配当金の支払	Δ8
非支配株主への配当金の支払	Δ0
財務活動によるキャッシュフロー	28
現金同等物に係る換算差額	Δ1
現金及び現金同等物増加 (606→608)	2

6. 主な財務指標

	2017/3E	2018/3E	2018/9E	2016年度	2016年度	
自己資本比率	81.5%	※ 72.9 %	* 72.0%	47.6%	41.6%	
1株当たり純資産	3,554円	3,635円	3,658円			
当社株価 PBR	2,013円 0.57	2,180円 0.60	2,201円 0.60			
総資産経常利益率 (ROA)	3.6%	3.7%	3.4%	5.4%	2.1%	
	※期末休日影響除き 74.2% 73.1%					
〈売上高経常利益率〉 [単 独]	<9.5%> [10.1%]	<8.3%> [11.3%]	<7.5%> [11.9%]	<6.1%>	<2.7%>	
〈総資産回転率〉	<0.38回>	<0.45回>	<0.45回>	<0.89回>	<0.78回>	

製造業平均

鉄鋼業界平均

Ⅱ . 2018年度 年度決算見通し

- 1. 年度連結損益見通し
- 2. 年度連結経常損益見通し分析
- 3. 配当金推移と方針
- 4. 設備投資について

1. 年度連結損益見通し 対前年度増減

	2017年度実績	2018年度見通し	増減
売上高	811	950	+139
(鋼材出荷量)	(110万t)	(124万t)	(+1 4万 t)
営業利益	69	63	Δ6
経常利益	67	60	Δ7
特別損失	_	* Δ5	Δ5
当期純利益	43	35	Δ8
売上高経常利益率	8.3%	6.3%	Δ2.0%

2. 年度連結経常損益見通し分析 対前年度増減 対前年度経常利益 Δ7 億円程度

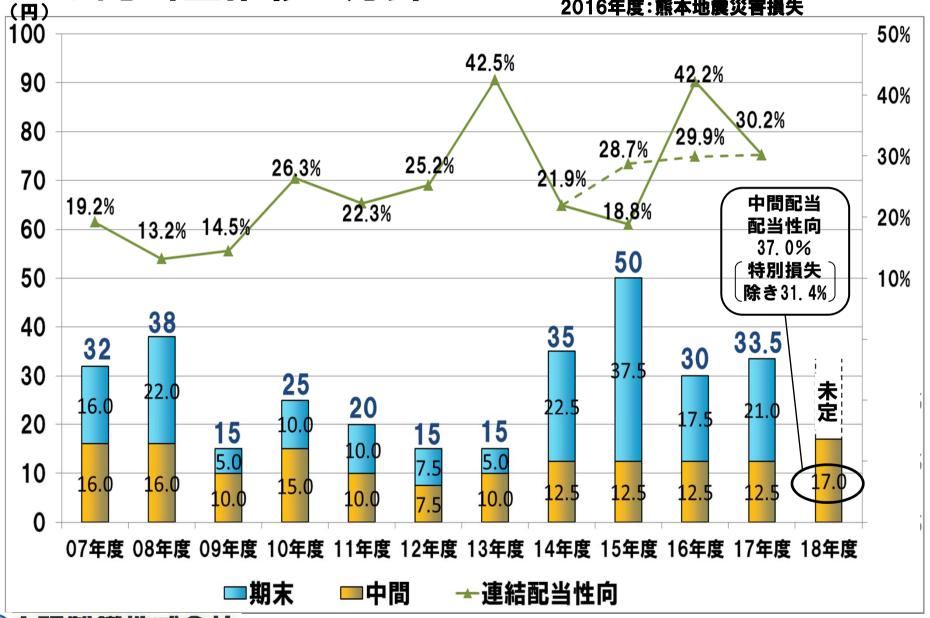
+35 億円程度 (1)マージン上昇 △25 億円程度 (2) エネルギー・資材等価格上昇 △15 億円程度 (3)棚卸資產評価差等 △5 億円程度 (4)為替差損 △7 億円程度 損益差異

3. 配当金推移と方針

配当性向の点線は特殊要因除き

2015年度:負ののれん発生益(東京鋼鐵)

2016年度:熊本地震災害損失



終了

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。 また、本資料に記載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定 要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。